

| <p>使用上のご注意</p> |
|---|
| ガーデン商品 |
| <p>●使用状況や環境条件、経年によって、汚れが付着したり、サビが発生する可能性がありますですので、定期的なメンテナンスをしていただきますようお願いいたします。参考にご手入れについて」をご覧ください。</p> |
| エクステリア資材 |
| <p>●環境条件や経年によって、白華現象やサビなどが発生したり、汚れが付着します。長期間美しい外観を保つためには、定期的なメンテナンスをお勧めします。参考にご手入れについて」をご覧ください。</p> |
| ライティング（照明付ユニットウォール、ライティングサイン、照明付インターホンカバーを含む） |
| <p>●LEDモジュールの交換はできません。本体ごとの交換となりますのでご了承ください。</p> <ul style="list-style-type: none">●器具を改造しないでください。火災・感電・器具故障の原因となります。 ●LEDを直視しないでください。目を傷める恐れがあります。 ●照明器具を設置して数年経過すると、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。定期的な点検・交換をお勧めします。 ●周囲の温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、商品の寿命が短くなります。 ●1年に1回は、照明器具の清掃およびお買い求めの工事店にて自主点検を行ってください。点検せずに長い間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電、落下などに至る恐れがあります。 |
| AC100Vライト |
| <ul style="list-style-type: none">●器具の光源近く(電球・前面の本体・ガラス含む)を触らないでください。点灯中・消灯直後は高温になっており、火傷の原因となります。 |
| ヘリオス |
| <ul style="list-style-type: none">●太陽電池の発電効率を維持させるために、本体表面の定期的な清掃が必要です。乾いた布または、中性洗剤を水に薄め、拭き取ってください。※ベンジンやシンナーなどで清掃しないでください。破損の原因となります。 |
| サイン |
| <ul style="list-style-type: none">●オブリ、シルエットレクタ、ビーム、ビームイル、ペンディオ、マスカ、マリノ、リーネ、レイヤ ●意匠性を重視しているため、部分的に繊細な構造になっています。無理な加重や衝撃により変形、破損の可能性がありますので、取り扱いには十分ご注意ください。 |

お手入れについて

| <p>コンクリート、レンガ、GRC、FRP</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●汚れた場合は、雑巾で水拭きするか、スポンジで水洗いしてください。毛の硬いデッキブラシなどは表面を傷つけますので、使用しないでください。 ●汚れがひどい場合は中性洗剤を使い、洗浄後は洗剤をしっかりと洗い流してください。酸素系・塩素系洗剤や漂白剤は使用しないでください。 |
| タイル |
| <ul style="list-style-type: none">●表面の汚れなどは、水で軽く洗い流してください。たわしてこすると、表面を傷つけたり、割がれたりしますので、十分ご注意ください。洗剤を使用する際は、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。 |
| ステンレス |
| <ul style="list-style-type: none">●ステンレスの中でも耐食性に優れたSUS304を主として使用していますが、絶対に錆びない金属ではありません。使用・環境条件によって、塩分、鉄分、その他異物の付着による「もらいサビ」を受けることがあります。美しい状態を保つために、日常のお手入れをお願いいたします。 ●サビが発生した場合、初期段階では内部まで侵食されることはほとんどなく、サビを除去すればサビの進行を抑制できます。市販の中性サビ落とし剤を使用してサビを除去したあと、十分に水洗いをして拭き上げてください。洗剤や水が残ったまま放置すると、サビの原因となります。 ●表面を傷つけたり、光沢やヘアラインを損なう恐れがありますので、研磨剤入りのクレンザーなどでの清掃は行わないでください。 |
| 硬質発泡ウレタン樹脂、アクリル系樹脂 |
| <ul style="list-style-type: none">●軽度の汚れなどは、水で軽く洗い流してください。 ●油污れなどは、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませ軽く拭き取ってください。汚れを取るために、研磨剤入りのクレンザーを使用したり、たわしてこすったりしないでください。表面を傷つける恐れがあります。 |
| 木材 |
| <ul style="list-style-type: none">●天然の木材は木目、木肌、色合いの違い、および経年変化による反り、ヒビ割れ、変色が生じますので、あらかじめご了承ください。 ●木製品には耐候性に優れた木材保護塗料が施してあります(一部商品を除く)が、より効果を持続させるためには定期的なメンテナンスが必要です。 |
| チーク材・イベ材 |
| <ul style="list-style-type: none">●経年によりシルバーグレー色に変色するため、定期的に木材保護塗料の塗り替えをお勧めします。屋外で使用される際は、表面の毛羽立ちやささくれ、小さな割れなどはサンドペーパーで滑らかにした上で、木材保護塗料を塗布してください。表面が劣化した場合はサンドペーパーで劣化した表層をすべて削ってから塗布してください。 ●木材に含まれている油分や表面の木粉により茶色い汚れがつく場合は、固く絞った濡れタオルなどで表面を2～3回拭き取ってください。日陰で数日間養生することで油分が適度に抜け、汚れがつきにくくなります。汚れが目立つ場合は、定期的に毛先の柔らかいブラシなどでこすりながら水洗いしてください。しつこい汚れには中性洗剤をご使用ください。 ●オイルフィニッシュ仕上げを塗装補修される場合は、オイルステイン系塗料で行ってください。 |

| <p>天然石</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●石材は吸水性により、汚れの付着、風化を引き起こす場合があります。汚れがひどい場合は、中性洗剤をつけたブラシなどでブラッシングし、水でよく洗い流してください。 |
| ガラス |
| <ul style="list-style-type: none">●ガラスの光沢を保つため、時々乾いた布で拭いてください。油污れなどはぬるま湯で固く絞った柔らかい布を使うときれいに拭き取れます。それでも拭き取れない強い汚れは、ガラス専用のクリーナーや中性洗剤を使い、最後に乾拭きをして、洗剤や水分を取り除いてください。 |
| 高耐食溶融めっき鋼板、アルミ、スチール |
| <ul style="list-style-type: none">●使用状況や環境条件、経年によってサビが発生する可能性があります。定期的なメンテナンスをしていただきますようお願いします。 ●質感を保つため、時々乾いた布で拭いてください。軽度の汚れなどは、水で軽く洗い流してください。油污れなどは、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませて軽く拭き取り、洗剤や水分を十分に取り除いてください。表面を傷つける恐れがありますので、研磨剤入りのクレンザーなどでの清掃は行わないでください。 |
| アイアン |
| <ul style="list-style-type: none">●使用状況や環境条件、経年によってサビが発生する可能性があります。定期的なメンテナンスをしていただきますようお願いします。 ●質感を保つため、時々乾いた布で拭いてください。油污れなどは、水で薄めた中性洗剤を布に染み込ませて軽く拭き取り、洗剤や水分を十分に取り除いてください。表面を傷つける恐れがありますので、研磨剤入りのクレンザーなどでの清掃は行わないでください。 |
| ファニチャー／プランター |
| <ul style="list-style-type: none">●納品の際は、必ずお届け先にて立ち会いの上、荷降ろしのお手伝いをお願いいたします。 |

| <p>商品の特性・注意事項</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●宅配便でお届けする商品の現場への配送は、別途運賃がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。 ●輸入品は、輸入状況によっては長期間在庫切れとなる場合がありますので、ご発注の際は価格、数量、納期などをご確認ください。 ●複数個まとめて販売(箱単位、袋単位など)を行っている商品は、バラ売りはできませんのでご了承ください。 |
| 素材別の特性・注意事項 |
| コンクリート |
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●コンクリート商品の特性上、同色であっても色ムラと色幅が生じる場合があります。 ●意匠表現として詰まりムラや気泡穴が見られる場合がありますが、品質・強度には問題ありません。 ●商品によって、ナチュラル感を出すために同色であっても表情に幅を持たせてあります。また、濡れた状態では色の風合いがさらに深まります。 ●天然骨材を原料としているため、骨材内部に含まれる鉄分が雨水と共に浮き出してサビとなって表面に現れる場合があります。防止策として施工後に吸水防止剤の塗布をお勧めします。 ●白華はセメント内部のアルカリ・カルシウム成分が自然環境・現場環境によって表面に現れる現象です。湿潤状態が長く続きますと白華現象が促進されることありますのでご注意ください。 |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●製造ロットによって表情や色に差がある場合があります。施工後、屋外では経年変化による変色・退色がありますので、ご了承ください。 |
| 磁器質タイル |
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●焼きもののため、同色であっても自然な色ムラと色幅があります。 ●磁器質タイルは汚れにくく、簡単に洗うことができます。 |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●表情や色、寸法に多少のバラつきがあります。施工前には配置バランスを考慮し、仮並べを行ってください。施工後、屋外では経年変化による変色がありますので、ご了承ください。 |
| GRC |
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●白華はセメント内部のアルカリ・カルシウム成分が自然環境・現場環境によって表面に現れる現象です。湿潤状態が長く続きますと白華現象が促進されることありますのでご注意ください。 |

商品の特性・注意事項

| <p>コンクリート</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●コンクリート商品の特性上、同色であっても色ムラと色幅が生じる場合があります。 ●意匠表現として詰まりムラや気泡穴が見られる場合がありますが、品質・強度には問題ありません。 ●商品によって、ナチュラル感を出すために同色であっても表情に幅を持たせてあります。また、濡れた状態では色の風合いがさらに深まります。 ●天然骨材を原料としているため、骨材内部に含まれる鉄分が雨水と共に浮き出してサビとなって表面に現れる場合があります。防止策として施工後に吸水防止剤の塗布をお勧めします。 ●白華はセメント内部のアルカリ・カルシウム成分が自然環境・現場環境によって表面に現れる現象です。湿潤状態が長く続きますと白華現象が促進されることありますのでご注意ください。 |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●製造ロットによって表情や色に差がある場合があります。施工後、屋外では経年変化による変色・退色がありますので、ご了承ください。 |
| 磁器質タイル |
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●焼きもののため、同色であっても自然な色ムラと色幅があります。 ●磁器質タイルは汚れにくく、簡単に洗うことができます。 |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●表情や色、寸法に多少のバラつきがあります。施工前には配置バランスを考慮し、仮並べを行ってください。施工後、屋外では経年変化による変色がありますので、ご了承ください。 |

| <p>レンガ</p> |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">◆特性 ●焼きもののため、同色であっても自然な色ムラと色幅があります。 ●焼成過程において原料に含まれる金属成分が表面に溶出し、黒い点になる場合がありますが、これは焼き物の製法上の特性であり不良品ではありません。 |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●表情や色、寸法にバラつきがあります。施工後、屋外では経年変化による変色がありますので、ご了承ください。 ●レンガの吸水性により、白華現象、汚れの付着を引き起こす場合があります。 |
| ステンレス |
| <ul style="list-style-type: none">！注意点 ●ステンレスは環境条件によりサビ(腐食)が発生します。表面皮膜に傷が付き不動態皮膜が破れると腐食しますのでご注意ください。 ●ステンレスの中でも耐食性に優れたSUS304を主として使用していますが、絶対に錆びない金属ではありません。使用・環境条件によって、塩分、鉄分、その他異物の付着による「もらいサビ」を受けることがあります。美しい状態を保つために、日常のお手入れをお願いいたします。 |

| <p>ガーデン商品</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●施工ならびに設置の際は、マスキングテープなどの弱粘着性のテープを使用してください。養生テープを直接意匠面に貼ると、塗装が剥がれるなどの不具合が発生する恐れがあります。 ●屋外対応のシート仕上げ・塗装などを施しておりますが、紫外線により3～5年で、変色・チョーキングなどが発生する恐れがありますので、あらかじめご了承ください。 |
| ユニットウォール／フェンス |
| <ul style="list-style-type: none">●当社門柱をご利用いただく場合、「ワンロックベース」は門柱に付属されています。 ●12Vの照明配線工事は、必ずトランスを使用してください。 ●36V以上の照明配線工事は必ず電気工事士にご依頼ください。 ●2人以上の設置工事をお勧めします。 ●納品の際は、必ずお届け先にて立ち会いの上、荷降ろしのお手伝いをお願いいたします。 |
| ファニチャー／プランター |
| <ul style="list-style-type: none">●納品の際は、必ずお届け先にて立ち会いの上、荷降ろしのお手伝いをお願いいたします。 |

| <p>ガーデン商品</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●施工ならびに設置の際は、マスキングテープなどの弱粘着性のテープを使用してください。養生テープを直接意匠面に貼ると、塗装が剥がれるなどの不具合が発生する恐れがあります。 ●屋外対応のシート仕上げ・塗装などを施しておりますが、紫外線により3～5年で、変色・チョーキングなどが発生する恐れがありますので、あらかじめご了承ください。 |
| ユニットウォール／フェンス |
| <ul style="list-style-type: none">●当社門柱をご利用いただく場合、「ワンロックベース」は門柱に付属されています。 ●12Vの照明配線工事は、必ずトランスを使用してください。 ●36V以上の照明配線工事は必ず電気工事士にご依頼ください。 ●2人以上の設置工事をお勧めします。 ●納品の際は、必ずお届け先にて立ち会いの上、荷降ろしのお手伝いをお願いいたします。 |
| ファニチャー／プランター |
| <ul style="list-style-type: none">●納品の際は、必ずお届け先にて立ち会いの上、荷降ろしのお手伝いをお願いいたします。 |

| <p>宅配ボックス／ポスト</p> |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">●ポスト表面の保護をする際は、文字シールや塗装面に直接養生テープなどを貼らないでください。剥がれなどの不具合が発生する恐れがあります。 ●開時のサイズは、開く角度によって若干異なります。 ●雨により本体上面に水がたまります。ご使用の際は濡れないよう、ご注意ください。 |
| 埋込みポスト |
| <ul style="list-style-type: none">●ポスト前面部、本体部底面の水抜き穴をふさがないでください。 ●ブロック埋込みの際は、あらかじめ開口部を設けてブロックを施工した後に、ポストを埋め込んで施工してください。施工時にブロックなどの荷重が加わると、雨水が浸入するなどの不具合が発生する恐れがあります。 ●水平に施工してください。ポストの変形、故障の原因となります。 |
| ライティング（ライティングサイン、照明付インターホンカバーを含む） |
| <ul style="list-style-type: none">●LEDモジュールの交換はできません。本体ごとの交換となりますのでご了承ください。 ●器具は耐塩仕様ではありませんので、塩害地域で使用すると早期にサビ・腐食が発生する可能性がありますのでご了承ください。 ●DC12Vのエコルトをトランスを使用せずにAC100V電源に直接接続すると、照明器具が破損しますので、ご注意ください。 ●LEDは発光色や明るさがバラつく場合がありますのでご了承ください。同一商品の場合でも商品ごとに発光色や明るさが異なる場合があります。 ●LEDと調光器を併用しないでください。LEDが故障する場合があります。 ●100V照明は電気用品安全法に基づいて設計・製造しています。 ●36V以上の照明配線工事は必ず電気工事士にご依頼ください。 |

| <p>ウォーターシリーズ</p> |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">●水道工事、取付工事は指定水道工事店に依頼してください。 ●立水栓は凍害地域対応ではありません。雪の多い地域や標高が高い地域などでは、水抜き栓を設置するなど地域に応じた対策を行ってください。また凍害地域以外の場所でも、気温が氷点下になる場合は、蛇口や配管内の水が凍結し破損する恐れがありますので、蛇口やウォータースタンドに毛布をかぶせるなどの気候に応じた対策が必要です。 ●凍害によって発生した破損・水漏れなどは保証対象外となります。 ●立水栓に蛇口取付け時に過度な力を加えると、取付け部品が破損して水漏れが生じる可能性があります。 |
| 張材 |
| レンガ |
| <ul style="list-style-type: none">●レンガ内に含まれている不燃物質が施工後、雨水などと共に色の付いたシミとなって出てくる場合があります。特に薄い色の壁面などに使用の際は、レンガ施工後、吸水防止剤の塗布をお勧めします。 |